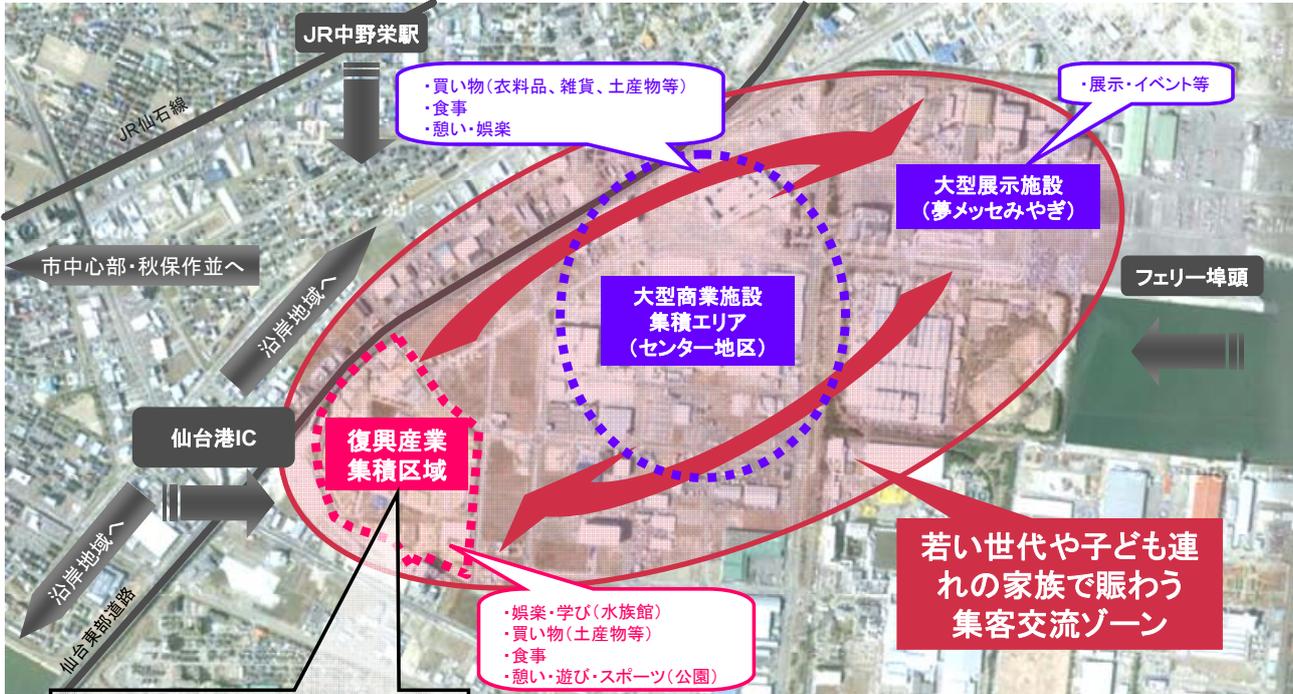
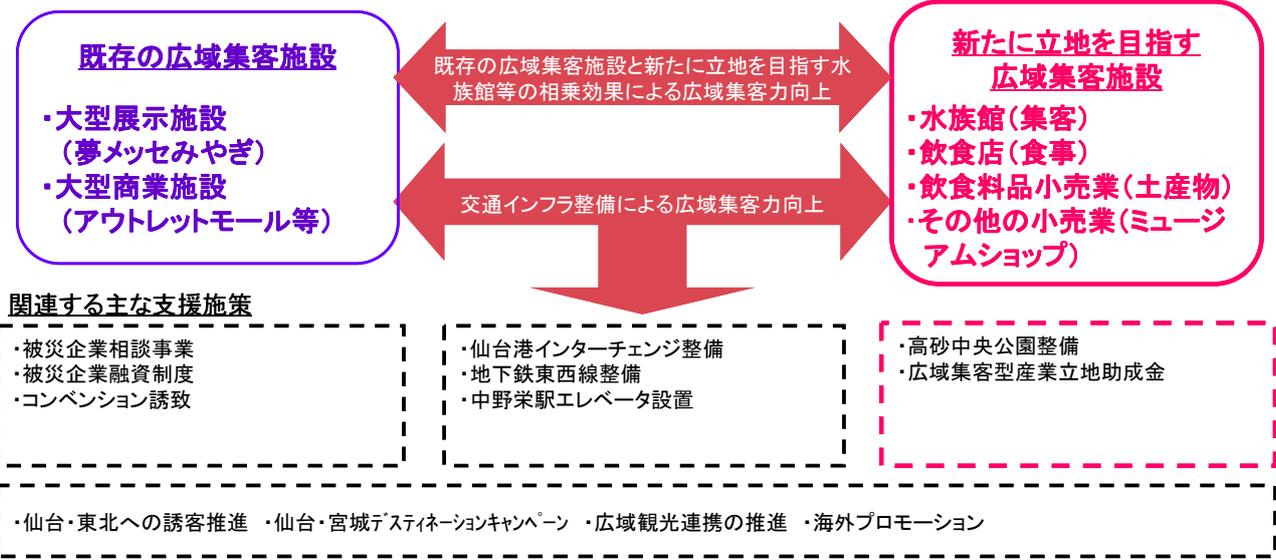


仙台市復興推進計画(仙台港背後地交流推進特区)の概要

仙台港背後地のセンター地区については、賑わいのある商業機能及び文化・レクリエーション機能の集積を図ることとしており、アウトレットモール等の商業施設が立地している。さらに、その近隣には展示施設「夢メッセみやぎ」が立地しており、本地区周辺は一定の広域集客力を有している。

この仙台港背後地に新たな集客の核として水族館を誘致し、高砂中央公園の整備等を進めるとともに、水族館と集客・交流の面で相乗効果のある関連業種を集積させることで、本地区の若い世代や子ども連れの家族で賑わう集客・交流拠点としての魅力をより高め、津波浸水地域の新たな雇用機会を確保する。

また、本地区における集客・交流産業の集積の形成及び活性化により、仙台港インターチェンジを出入口として、特に本地区と同じ沿岸部にある津波被災地域において大きな効果が期待できる。



- 集積を目指す業種**
【集客交流関連産業】
- ①水族館(集客)
 - ②飲食店(食事)
 - ③飲食料品小売業(土産物)
 - ④その他の小売業(ミュージアムショップ)

- 関連する主な支援施策**
- ・広域集客型産業立地助成金
 - ・高砂中央公園整備
 - ・仙台港ICの開通や地下鉄東西線整備による交通アクセスの利便性の向上
 - ・仙台・宮城デスティネーションキャンペーン 等